

【特集】浦上(時津)街道ガイド約12km

歩いてみんね！！

※詳しいコースはインターネット等
でお調べください。

※一部私有地もありますので迂回し
てください。



●日本二十六聖人上陸の地



●鯖腐らかし岩



●新茶屋跡



●岩屋神社一ノ鳥居



《浦上(時津)街道》

長崎村西坂から、高田村などを経て、大村藩領である時津村までの歴史ある街道(約12km)。そして時津村からは大村湾を船で渡って長崎街道の彼杵宿へ。

全国の商人や文人等が往来したといわれ、なかでも最も有名なのが豊臣秀吉のキリシタン禁止令により捕縛され、長崎村西坂で磔の刑に処刑された日本二十六聖人である。



●住吉神社



●浦上天主堂



●山王神社



●片足鳥居



●日本二十六聖人殉教地



新着【特集】長崎街道ガイド①新大工町～東町 12 km

歩いてみんなね！！



※詳しいコースはインターネット等でお調べください。
 ※一部私有地もありますので迂回してください。

新着【特集】長崎街道ガイド②東町～久山町 約8 km

歩いてみんなね！！



《長崎街道》

長崎街道は小倉から、飯塚、神崎、佐賀、嬉野、彼杵、大村、日見を経て長崎までの総延長は約223km。宿場数は25宿ほどあったといわれ、4～7日程の旅程であった。出島オランダ商館の商館長らが、江戸参府で通った道として有名であるが、長崎奉行や各地の商人、文化墨客、幕末の志士らさまざまな人々が行き交った街道でもあった。また、中国やオランダとの交易品などが輸送され、日本の政治・経済・外交・医学・文化などに貢献した重要な街道であった

また最近では「シュガーロード」とも称されている。輸入された砂糖が九州の食文化に多大な影響を与えたからで、カステラ・丸ポーロ・鶏卵そうめんなどの菓子文化も誕生した。